

2020年度（2021年3月期） 第2四半期決算説明会

シチズン時計株式会社

2020年11月12日

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。なお、億円未満は切り捨てになっています。

■ 2020年度上期実績 減収減益

時計事業：1 Q比で2 Qは減収幅縮小

工作機械事業：受注は底打ちし緩やかに回復

■ 2020年度通期業績予想

大きな影響を及ぼす経済活動の制限等が拡大しない前提で、
発表日現在において入手可能な情報に基づき算定

主力の時計事業、工作機械事業は前年比大幅減の見通し

■ 2020年度配当予想

5.0円（中間 2.5円、期末 2.5円）

2020年度 上期連結業績概要

CITIZEN

(単位：億円)	2019年度上期	2020年度上期	前年同期比	
	実績	実績	増減率	増減額
売上高	1,444	889	▲38.4%	▲ 554
営業利益	57	▲ 82	-	▲ 139
営業利益率	4.0%	▲9.3%	-	-
経常利益	58	▲ 61	-	▲ 120
親会社株主に帰属する四半期純利益	35	▲ 215	-	▲ 251
為替レートの影響	¥109/USD ¥122/EUR	¥107/USD ¥121/EUR	-	-

- 市場環境は徐々に回復傾向にあるものの、主力の時計事業を中心に減収
- 広告宣伝費を抑制するなど、140億円の販管費削減を実施
- 繰延税金資産の一部を取崩し、法人税等調整額107億円を計上

セグメント別業績推移

CITIZEN

		(単位：億円 / %：営業利益率)				
売上高		2019年度	2020年度	前年同期比		
		上期 実績	上期 実績	増減率	増減額	
	■ 時計事業	723	381	▲47.3%	▲ 342	
	■ 工作機械事業	308	207	▲32.8%	▲ 101	
	■ デバイス事業	293	213	▲27.3%	▲ 80	
	■ 電子機器他事業	118	88	▲25.5%	▲ 30	
	合 計	1,444	889	▲38.4%	▲ 554	
営業利益	■ 時計事業	34 (4.8%)	▲ 53 (▲14.1%)	-	▲ 88	
	■ 工作機械事業	45 (14.8%)	5 (2.9%)	▲87.0%	▲ 39	
	■ デバイス事業	7 (2.6%)	▲ 10 (▲5.1%)	-	▲ 18	
	■ 電子機器他事業	0 (0.6%)	▲ 1 (▲2.1%)	-	▲ 2	
		消去又は全社	▲ 31	▲ 21	-	+9
		合 計	57 (4.0%)	▲ 82 (▲9.3%)	-	▲ 139

2020年度 下期及び通期連結業績予想

CITIZEN

(単位：億円)	2019年度実績		2020年度予想		前年同期比増減	
	下期	通期	下期	通期	下期	通期
売上高	1,341	2,785	1,130	2,020	▲ 211	▲ 765
営業利益	4	61	▲ 57	▲ 140	▲ 61	▲ 201
営業利益率	0.3%	2.2%	▲5.1%	▲6.9%	-	-
経常利益	16	75	▲ 38	▲ 100	▲ 54	▲ 175
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 202	▲ 166	▲ 84	▲ 300	+118	▲ 134
為替レートの	¥109/USD ¥120/EUR	¥109/USD ¥121/EUR	¥105/USD ¥125/EUR	¥106/USD ¥123/EUR	-	-

- 減収幅は縮小傾向にあるものの、いずれの事業も減収の見込み

2020年度 下期及び通期セグメント別業績予想

CITIZEN

		(単位：億円 / %：営業利益率)		2019年度実績		2020年度予想		前期比増減	
		下期	通期	下期	通期	下期	通期		
売上高	■ 時計事業	692	1,416	578	960	▲ 114	▲ 456		
	■ 工作機械事業	276	585	232	440	▲ 44	▲ 145		
	■ デバイス事業	265	559	231	445	▲ 34	▲ 114		
	■ 電子機器他事業	106	224	86	175	▲ 20	▲ 49		
	合計	1,341	2,785	1,130	2,020	▲ 211	▲ 765		
営業利益	■ 時計事業	4 (0.7%)	39 (2.8%)	▲ 41 (▲7.1%)	▲ 95 (▲9.9%)	▲ 45	▲ 134		
	■ 工作機械事業	26 (9.7%)	72 (12.4%)	5 (2.2%)	11 (2.5%)	▲ 21	▲ 61		
	■ デバイス事業	1 (0.7%)	9 (1.7%)	▲ 2 (▲0.9%)	▲ 13 (▲2.9%)	▲ 3	▲ 22		
	■ 電子機器他事業	▲ 2 (▲2.6%)	▲ 2 (▲1.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	+3	+2		
	消去又は全社	▲ 26	▲ 57	▲ 21	▲ 43	+5	+14		
合計	4 (0.3%)	61 (2.2%)	▲ 57 (▲5.1%)	▲ 140 (▲6.9%)	▲ 61	▲ 201			

- 時計事業：北米市場は実店舗閉店による流通在庫を勘案し慎重な見通し
- 工作機械事業：受注は緩やかに回復も、営業費用の増加に伴い営業利益は上期比横ばいの見通し

<完成品販売>

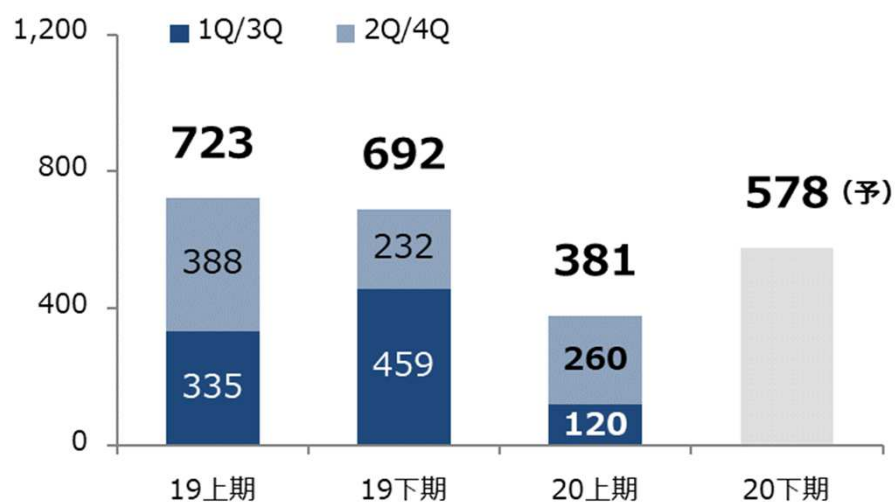
- 海外市場：営業再開に伴い徐々に回復したものの実店舗販売が低迷し、減収
- 国内市場：インバウンド需要の激減と消費意欲の減退を受け、減収

<ムーブメント販売>

- 回復の兆しが見られたものの世界的な消費の落ち込みを受け、減収

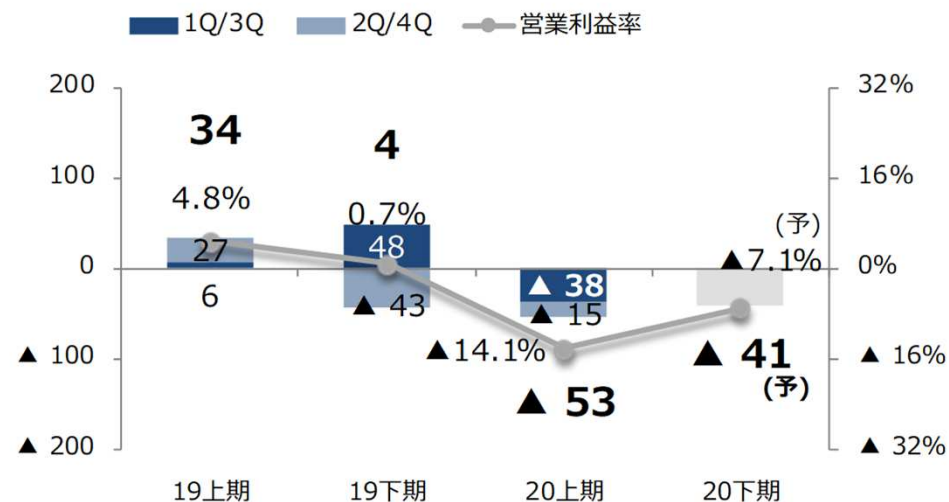
売上高

(億円)

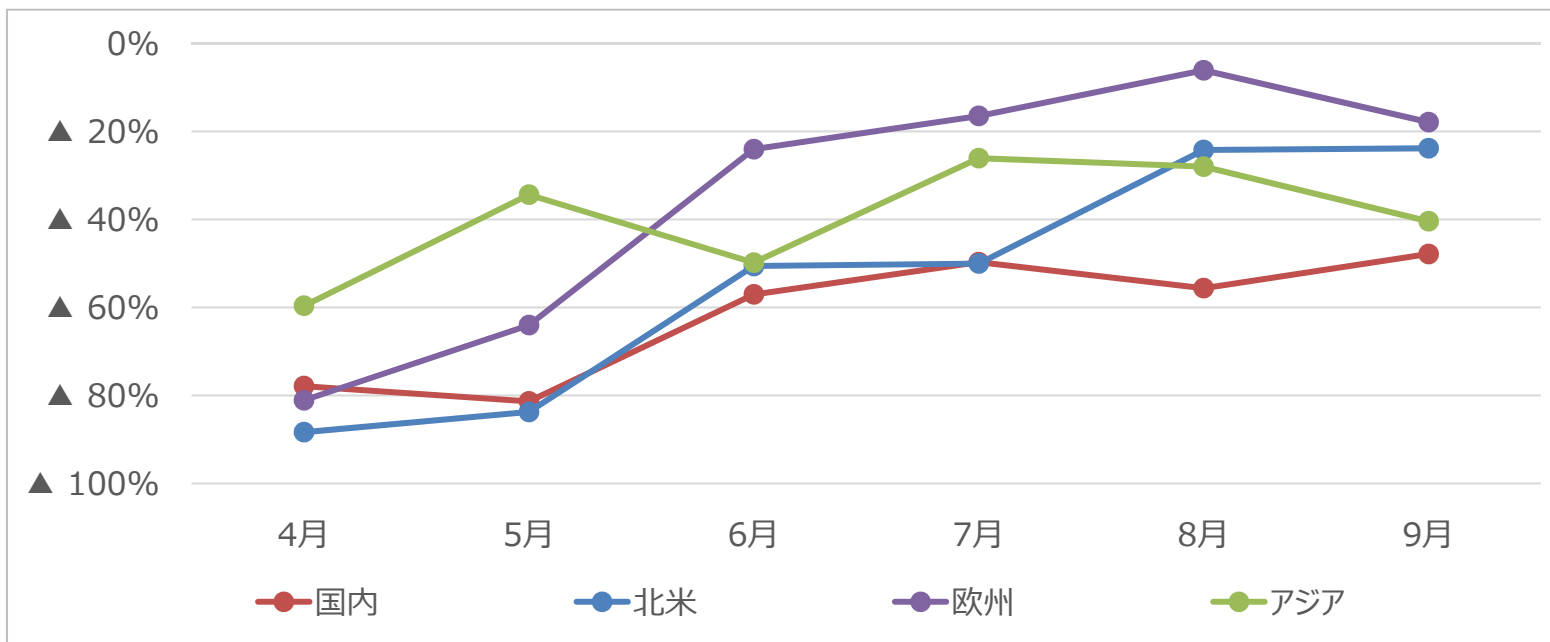


営業利益

(億円)



■ 前年同月比増減率(CITIZEN・BULOVAブランド現地通貨ベース)



■ 前年同期比増減率(CITIZEN・BULOVAブランド現地通貨ベース)

	1Q	2Q	
● 国内	▲72%	▲51%	店舗営業の再開を受け緩やかに回復し、下げ幅は縮小傾向
● 北米	▲73%	▲30%	EC販売が下支えとなるも、先行き不透明感が深まる
● 欧州	▲57%	▲15%	先行き不透明感はある一方で、ドイツなどが堅調さを維持
● アジア	▲48%	▲33%	前年の大型受注からの反動減により停滞するも、回復傾向で推移

ムーブメント事業の再構築

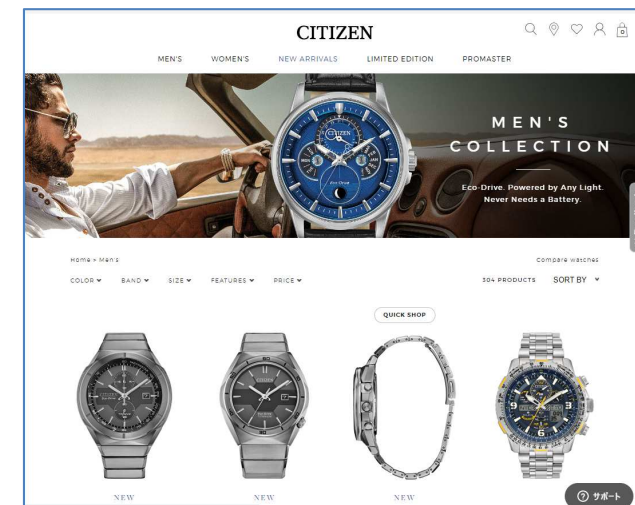
- アナログクォーツムーブメント
生産規模の適正化を実施
- 機械式ムーブメント
製造の合理化・自動化推進によるコスト削減を進め、堅調な需要に対応

EC販売の強化

- 地域別EC販売比率
中国：2Q 7割弱
北米：2Q 2割半ば
国内：2Q 1割半ば
- 米国Newsweekベストオンラインショップス
2021 腕時計部門受賞

※ベストオンラインショップス2021

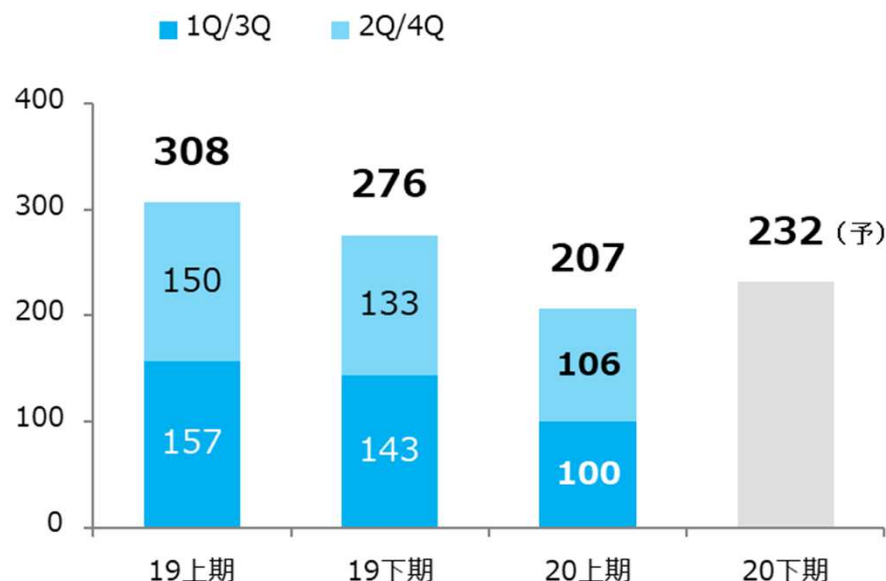
米国のNewsweek社と世界的データリサーチ会社Statista社が、全米の39カテゴリー1,000店のオンラインショップを対象にランキングしたもの



- 国内市場：全体的に設備投資需要が落ち込み減収
- 海外市場：中国市場が回復継続の一方で、欧州、米国、他アジアが低迷し減収

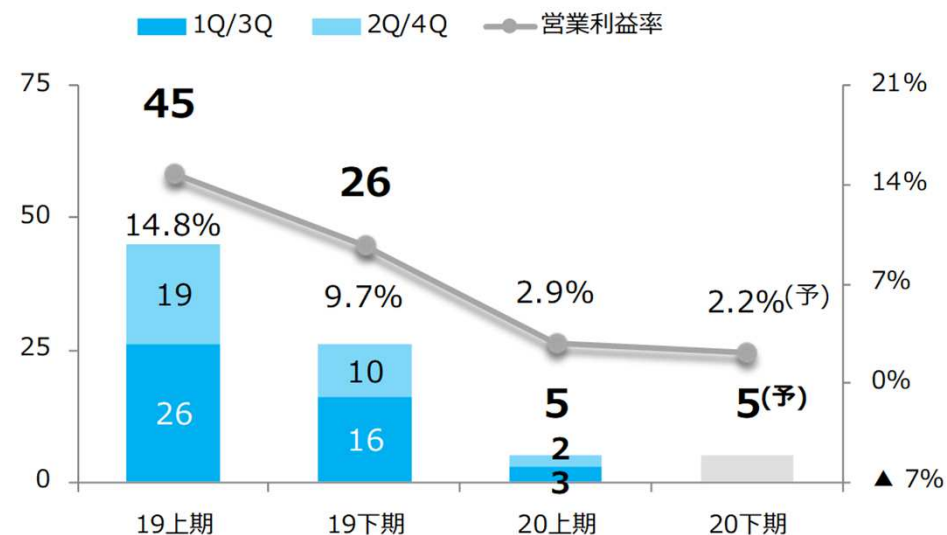
売上高

(億円)

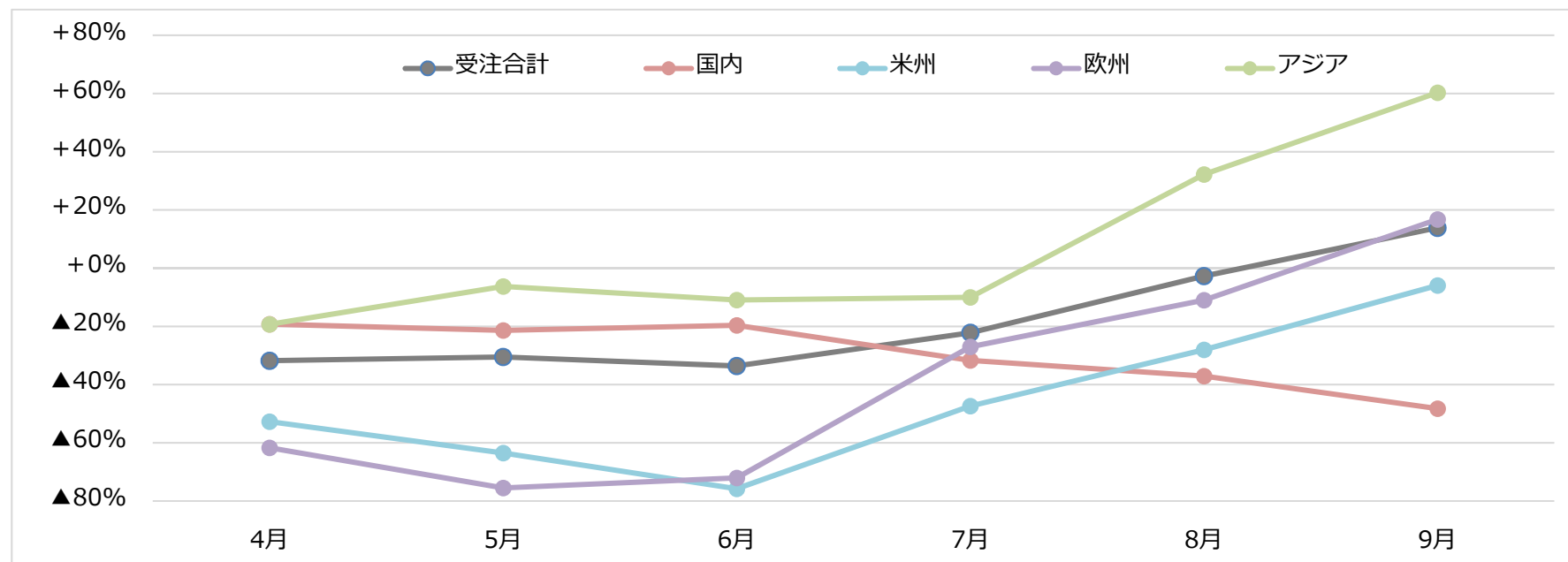


営業利益

(億円)



■ 前年同月比増減率(3カ月移動平均受注台数)



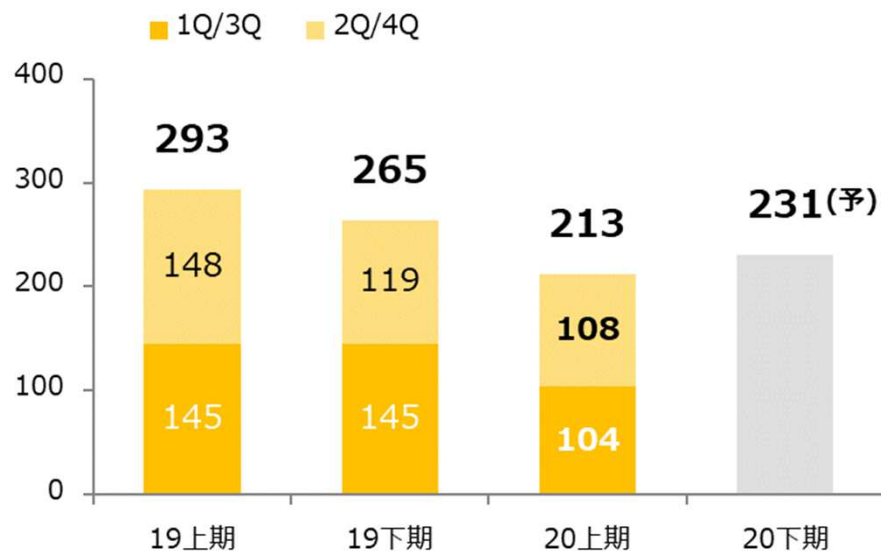
■ 前年同期比増減率(3カ月移動平均受注台数)

	1Q	2Q	
● 受注合計	▲32%	▲5%	新型コロナウイルスの感染拡大から1Qは低迷。2Q以降は回復基調
● 国内	▲20%	▲39%	自動車関連に動きはあるものの設備投資に対し慎重姿勢が継続
● 米州	▲63%	▲26%	医療市場が低迷していたものの、2Q以降はマイナス幅が縮小
● 欧州	▲70%	▲8%	2Q以降は主に医療関連が堅調に推移
● アジア	▲13%	+24%	中国において主にIT関連が堅調に推移

- 精密加工部品：自動車部品は市場全体が落ち込む中、欧米向けが復調。スイッチはスマートフォン向けの販売が振るわず、減収
- オプトデバイス：照明向け、車載向けLEDの販売低迷により、減収

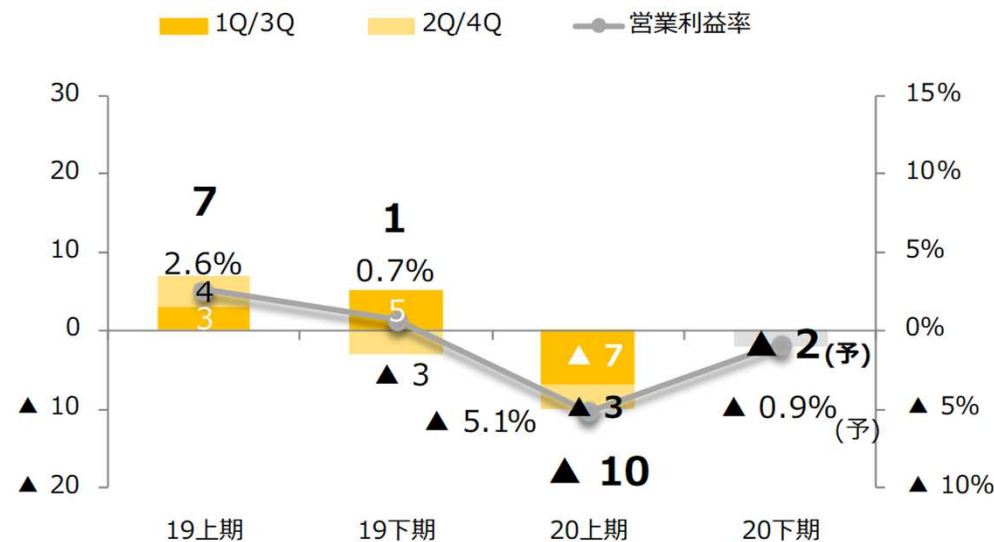
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



CITIZEN

貸借対照表

CITIZEN

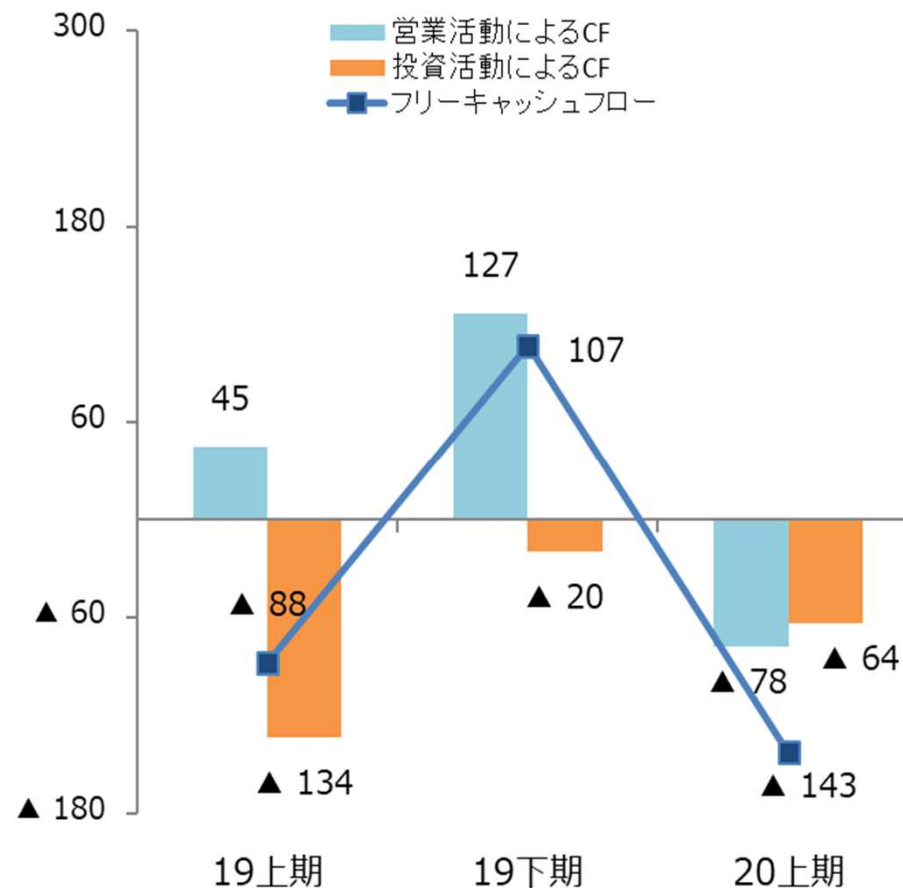
(単位：億円)				(単位：億円)			
	2020年 3月末	2020年 9月末	前年度 末比 増減額		2020年 3月末	2020年 9月末	前年度 末比 増減額
流動資産	2,356	2,476	+119	負債	1,387	1,598	+210
現金及び 預金	801	996	+195	有利子 負債	551	892	+341 ②
棚卸資産	1,011	1,016	+4				
① 固定資産	1,339	1,215	▲ 124	純資産	2,307	2,093	▲ 214
有形固定 資産	785	772	▲ 12	株主資本	2,201	1,981	▲ 220
投資有価証券	334	317	▲ 17	為替換算調整勘定	▲ 10	▲ 16	▲ 5
資産合計	3,695	3,691	▲ 4	負債・純資産 合計	3,695	3,691	▲ 4

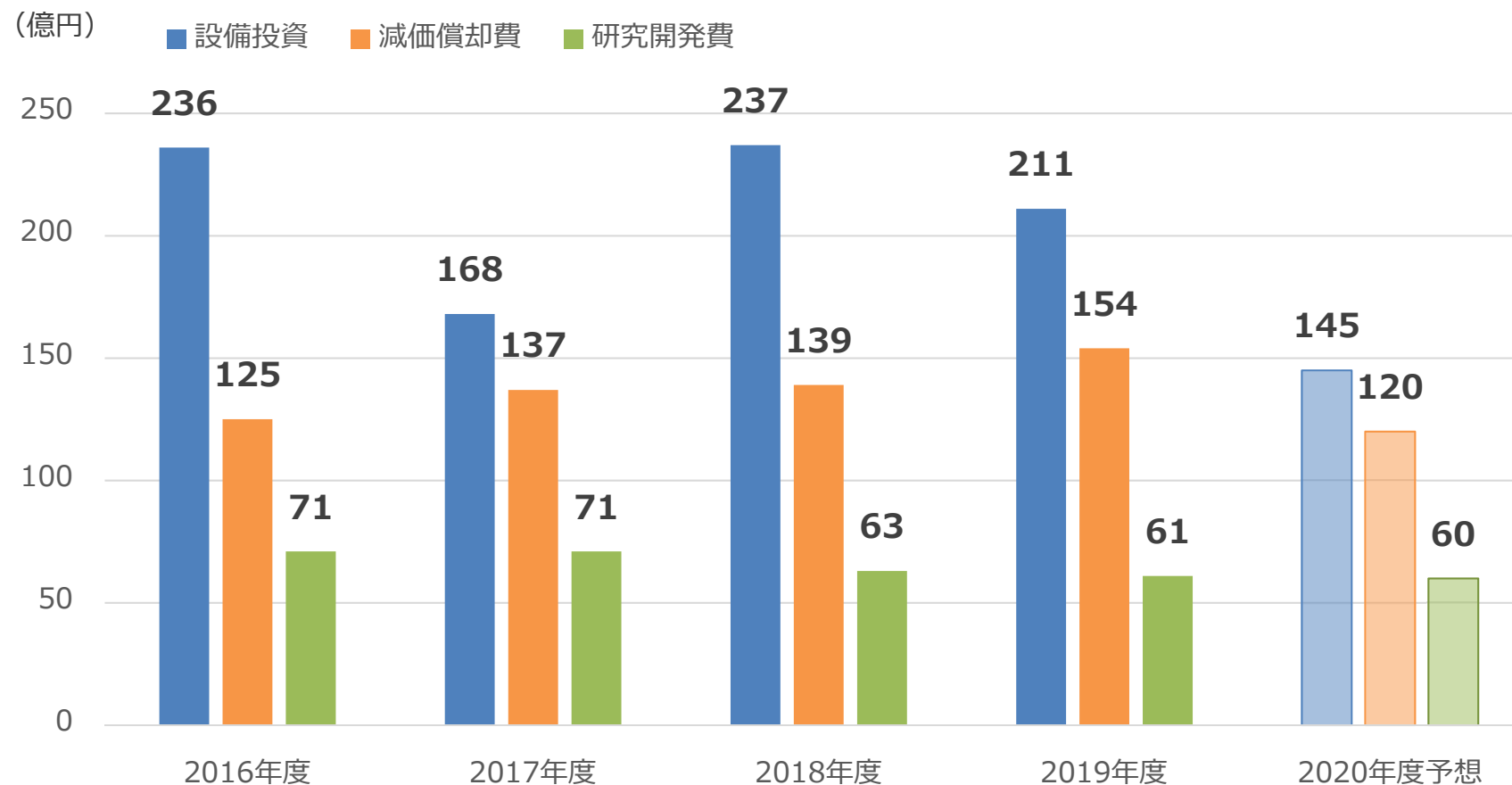
① 回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産(固定資産)を取崩し

② 手元流動性の確保のため、借入を実施

キャッシュフロー計算書

(単位：億円)	19上期	20上期	前年 同期比 増減額
営業活動によるCF	45	▲ 78	▲ 124
投資活動によるCF	▲ 134	▲ 64	+70
フリーキャッシュフロー	▲ 88	▲ 143	▲ 54
財務活動によるCF	▲ 56	333	+390
現金及び現金 同等物残高	686	976	+289





- 設備投資は優先度と重要度の高い案件に絞り込み
 時計事業：生産合理化・自動化体制の構築
 工作機械事業：中国新工場建設を始めとした生産能力増強